



南部地協通信

■発行/
連合佐賀南部地域協議会
■発行人責任者/
田 栗 多 佳 子

第 158 号

2024 年 5 月 1 日

5月

毎年5月頃に、気分が落ち込んだりやる気が出なかったり、不眠や疲れやすさに悩まされるなどの不調を感じる人が増えます。いわゆる「五月病」です。

4月以降、新しい職場や新しい学校、異動などで環境が変わったストレスや慣れるため、成果を出すために頑張りすぎたことが要因とされています。溜まったストレスや疲れが、心身の症状として出てくるわけです。

また、精神的、肉体的に無理や緊張が続いているなかでゴールデンウィークが来ると、一気に緊張が解けることも原因の1つとされています。

心身が緊張状態にある時は、自分の疲れに気付かないことが多いです。「まだ大丈夫」と思っている、きちんと休養を取ることを忘れないようにしましょう。休日はゆっくりする、睡眠時間をしっかり確保するなど無理をせず、積極的に休みを作ることが大切です。

連休中も仕事も「無理をしない」ことを大切に、自分の体や心の調子、変化に目を向けてあげましょう。

(Y, S)



《5月の連合佐賀・南部地協の取り組み》

連合佐賀関係

- ◇5月 9日(木) 第1回組織拡大対策委員会
- ◇5月10日(金) 佐賀県地方自治問題研究所第41回総会
- ◇5月13日(月) 第6回執行委員会
- ◇5月30日(木) 第4回政策委員会



南部地協関係

- ◇5月10日(金) メーデー検証会
- ◇5月20日(月) 小城多久地区労福協役員会
- ◇5月21日(火) 杵島武雄地区労福協役員会
- ◇5月22日(水) 第4回幹事会(四役会議)合同
- ◇5月28日(火) 小城多久地区労福協地区委員会
- ◇5月30日(木) 藤津鹿島地区労福協役員会
- ◇5月31日(金) 杵島武雄地区労福協地区委員会

◇ 第95回連合佐賀南部地域メーデーの開催

2024年4月27日(土)10時より「第95回連合佐賀南部地域メーデー」を武雄市文化会館大ホールにおいて、886名の参加のもと開催しました。

来賓の吉田連合佐賀副会長、山田江北町町長、野田佐賀県議から挨拶を頂き、大串衆議院議員秘書片瀨氏、連合佐賀議員懇談会より池田武雄市議、諸泉小城市議、福井鹿島市議、重富白石町議、国民共済 COOP 羽田野事業推進部長、九州労金より新郷武雄支店長・児玉小城多久支店長、後藤鹿島支店長にご臨席いただきました。

また、原口衆議院議員、大串衆議院議員、武雄市長、嬉野市長、多久市長、小城市長、太良町長よりメッセージが寄せられました。

今年のメーデーは、「**連帯の力で 平和と人権を守り 誰もが安心して暮らせる新たなステージへ！** 被災地の復旧・復興に向けて **みんなで支え合い・助け合おう！**」をスローガンに掲げ、志を同じくする、すべての働く者や生活者、関係団体やNPO・NGOと一つとなり、すべての働く者の生活の向上、労働条件の向上、福利の向上を目指し「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、連帯を強化し全力で取り組むことを確認しました。

式典後におたのしみ抽選会(特賞 JCB ギフトカード3万円分他豪華賞品)を行い大盛況のうちに終了しました。



第95回連合佐賀南部地域メーデー宣言

石川県能登半島の大地震発生から118日目となる本日、第95回連合佐賀南部地域メーデーを開催した。改めて、亡くなった方々に謹んで哀悼の誠を捧げるとともに、被災された方々、いまも避難生活を続けておられる方々に、心からお見舞いを申し上げます。そして、一日も早く平常な日々を取り戻せるよう心から願う。

私たちは、これまでも、これからも、「支え合い・助け合い」の心をつなぎ、被災地・被災者に寄り添った支援活動に取り組んでいく。

世界は「分断と対立」の道を突き進んでいる。未だ終結の見えないロシアによるウクライナ侵略や度重なる北朝鮮によるミサイル発射など、平和と秩序を武力で破壊する暴挙を決して許してはならない。さらに、ミャンマー軍事政権による市民への弾圧、パレスチナ自治区ガザにおける人道危機の深刻化など、人類普遍の価値ある人権が脅かされている。連合は、ITUCをはじめとする世界の働く仲間との国際連帯を強め、世界平和の実現と自由で民主的な世界の構築に向けて行動していく。

2024 春季生活闘争は、労使の真摯な交渉の積み重ねにより、これまで多くの組合で時給を上回る賃上げを獲得している。デフレマインドを完全に払しょくし、新たな経済社会のステージへ転換する正念場において、私たちは決き一歩を踏み出した。私たちに想像するべき社会がある。未来づくりへの社会責任を自覚し、先行組合の勢いを後続の中小組合や組合のない職場へと波及させ、すべての働く仲間の生活向上につなげていく。

そして、日本の持続可能性に関わる構造的な課題の解決も待たないで。私たちは「働くことを軸とする安心社会」一まもる「つなぐ・創り出す」の実現に向けて、政策課題の改善に真正面から取り組み、ジェンダー平等の推進はもとより、さまざまな人たちの対話と集団的労使関係を社会に広げる取り組みを進めるとともに、働く者・生活者の立場にたった政治勢力の結果・拡大をめざす。

今こそ、私たちの連帯の力で、平和と人権が尊重され、誰もが安心して暮らすことのできる社会を、そして一日も早い被災地の復旧・復興を実現しよう。

以上、ここに宣言する。
2024年4月27日
第95回連合佐賀南部地域メーデー

日 曜	5月行事予定	日 曜	6月行事予定
1 水		1 土	連合佐賀 青年委員会ユースフォーラム
2 木		2 日	
3 金	憲法記念日	3 月	
4 土	みどりの日	4 火	藤津鹿島地区労福協地区委員会
5 日	こどもの日	5 水	
6 月	振替休日	6 木	
7 火		7 金	
8 水		8 土	
9 木	連合佐賀 第1回組織拡大対策委員会	9 日	
10 金	佐賀県地方自治問題研究所第41回総会	10 月	
11 土		11 火	
12 日		12 水	地協 青年委員会学習会
13 月	連合佐賀 第6回執行委員会	13 木	連合佐賀 第7回執行委員会
14 火	こくみん共済代表者会議	14 金	
15 水		15 土	
16 木		16 日	
17 金		17 月	
18 土		18 火	
19 日		19 水	地協第5回幹事会(四役会議)合同
20 月	小城多久地区労福協役員会	20 木	
21 火	杵島武雄地区労福協役員会	21 金	
22 水	地協第5回幹事会(四役会議)合同	22 土	連合佐賀 市町政策フォーラム
23 木		23 日	
24 金		24 月	
25 土		25 火	
26 日		26 水	
27 月		27 木	
28 火	小城多久地区労福協地区委員会	28 金	連合佐賀 第5回政策委員会
29 水	武雄市まちひとしごと創生推進懇話会	29 土	
30 木	藤津鹿島地区労福協役員会・第4回政策委員会	30 日	
31 金	杵島武雄地区労福協地区委員会		

□ 2024 春季生活闘争・地場労組激励行動の取り組み

連合佐賀役員と南部地協役員で3日間、12単組を昼休み前後に訪問し、激励行動を行いました。訪問した労組では、ほとんどの労組で要求書提出が行われていますが、時期的関係で会社の決算を確認した後、提出を予定している組合もありました。

また、これから会社側からの回答を受け、交渉を行う組合もありますので、連合佐賀と連携をしながら情報の共有化を図り今後も支援をしていきます。

- 4/3 鹿島地区 (森鉄工労組・再耕庵タクシー労組・祐徳自動車労組・東亜工機労組・藤津碍子労組・祐徳薬品労組・鹿島印刷労組)
- 4/4 武雄地区 (九州製鋼労組・清本鐵工労組・武雄自学労組)
- 4/5 小城地区 (テラル多久労組・学給労組)

2024 春季生活闘争勝利
連合佐賀 会長 草場 義樹



2024 春季生活闘争勝利
連合佐賀 会長 草場 義樹